

さいきツーリズム戦略2019-2023

戦略の趣旨

佐伯の最大の強みである豊かな自然と温暖な気候に育まれた「海・山・川のめぐみ」と「佐伯人の人柄」を前面に押し出した誘客策を積極的に展開し、来訪客の増、交流人口の拡大によって観光産業の振興発展を図ることで、「地域資源をいかした産業と観光の創生」を目指します。

戦略の視点

本市を訪れていただく機会を広く「観光・ツーリズム」として捉え、地域素材の発掘、磨き上げを行い、その情報を確実にお客さまへお届けし、印象に残る受け入れの態勢を整備し、関係者が一体となった誘客を図ります。

キャッチコピー

佐伯
おかえりなさいき

[コンセプト]

- ①初めて来たのに初めてな感じがしないまち。
- ②二回目にはもう「おかえり」と言ってくれるまち。
- ③九州一面積と心が広く、大概のことは笑って川や海に流してくれるまち。
- ④観光っぽくない観光キャッチコピー

Sushi valley Saiki

◎特に訪日外国人向けとして

[コンセプト]

- ①世界に通用するネタと技術があるまち。
- ②ハイレベルな寿司屋だけでなく、居酒屋でも気軽に美味しい寿司が食べられるまち。
- ③「シリコンバレー(情報産業)」、「ナパバレー(ワイン)」に続く「寿司バレー(佐伯)」を目指すまち。

戦略の体系

佐伯ならではの観光素材の発掘と磨き上げ

[テーマ]

- ・佐伯人と文化に触れる(スロートーリズムの推進)
- ・食を味わう(フードツーリズムの推進)
- ・自然を感じる(エコツーリズムの推進)
- ・産業を観る(なりわいツーリズムの推進)
- ・施設を活かす(文化・スポーツツーリズムの推進)

情報発信

[テーマ]

- ・旅まえ
- ・旅なか
- ・旅あと

誘客

[テーマ]

- ・国内誘客
- ・海外誘客
- ・団体誘客

受入態勢の構築

[テーマ]

- ・おもてなし力向上
- ・連携と情報共有
- ・観光産業の育成
- ・推進体制

目標値

○観光施設等総入り込み客数 129万人／年

○宿泊者数 24万人／年

○外国人宿泊者数 3万人／年

(※令和5年度目標値)